

清州大學沿革

本清州大學は學校法人大成學園傘下の大學であります。學校法人大成學園は1924年大成國民學校の設立を嚆矢に、以来1935年には清州商業學校(旧制5年)を設立、相次いで1944年には清州女子商業學校を設立、1946年清州商科大學を設立するなど、現在、國民學校から大學に至る8,000名の学生を擁する男女各級6個學校を経営する健全な學校法人であります。来年(74年)には學園創立50周年を迎えて盛大なる記念行事を催す予定であります。

1. 上述の如く清州大學は1946年設立認可を得翌年の1947年6月6日開校式を挙行、校名を清州商科大學と称しましたが1951年法學科の増設に伴ひ清州大學と校名を変更致しました。
2. 本清州大學は漢江以南最初の私立大學で設立者金元根金永根兩翁が人材養成の重要性を痛感、私財を快擲、設立するに至りました。
3. 本清州大學の發展の足跡は大体次の通りであります。

① 1947年6月6日開校(清州商科大學)

② 1951年法學科増設 校名を清州大學と変更

③ 1952年 文科学科、教物理学科増設、大学院設置

④ 1964年 経営学科増設

⑤ 1965年 地質学科増設

⑥ 1969年 資源工学科増設

⑦ 1970年 社会教育学科増設

⑧ 1973年 日語教育学科、音楽、体育学科増設

△ 現在5個学部15個学科に及び、日語教育学科には李福淑教授が就任致しました。

5. 卒業生は1951年高学科第1回卒業生に始まり、今年の3月までに4,128名に達しました。

現学生定員数は1,780名。

6. 特に日語教育学科等の運営の爲に建坪1,500坪に達する新館建物が85%の工程を終えているところです。